

資料2

繁殖業者、ペットショップの問題は今後も増えていくことが予想されます。大手繁殖業者や店舗の崩壊は、時折ニュースになり報道されていますがほんの氷山の一角にすぎません。

地方の某ブリーダーは、今月に入りようやく市警察署から県検察庁に書類送検になりました。告訴したのは昨年8月、一年という月日が経過してやっと少しばかりの前進をしたかたちです。その間、ブリーダーは自主廃業をしてしまい、犬猫約80頭の行方は不明のままです。保護を申し出た愛護団体がいたにも関わらず、救うことはできませんでした。

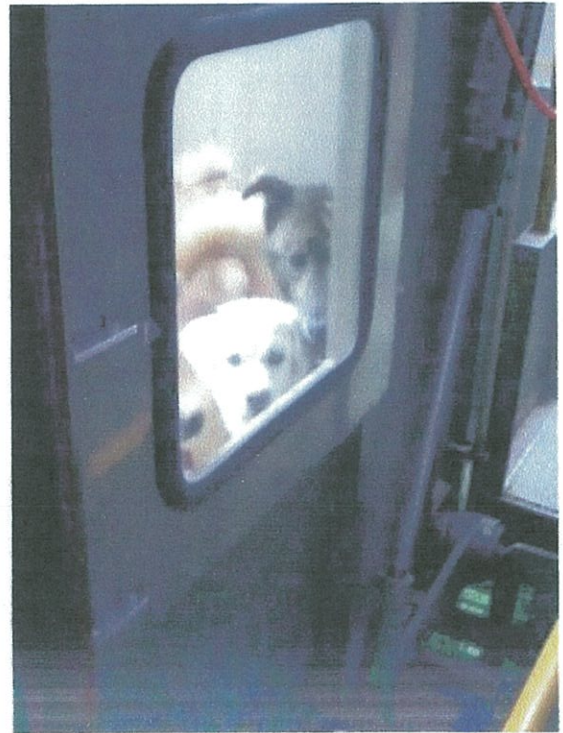
劣悪な環境で過密な多頭飼育を行い無理な繁殖を繰り返す業者が、愛護団体が告発するまで営業できるだけでも許しがたいことです。

繁殖犬達の一生は悲惨です





4カ月までの子犬には睡眠剤を
投与します



処分された犬達



処分された猫達